

9 南砺市（2校）

チャレンジ10通信

- ・ 福光中部小学校
- ・ 利賀小学校

学校名	南砺市立福光中部小学校	参加児童数	48 人
担当教諭	本多 先生 長谷川 先生 今井 先生	担当推進員	堀川 均 さん
取組期間	9月13日～11月15日	取り組んだ期間	2週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月15日（火） 10:40～11:25

○使用教材

オリジナルパワーポイント

○説明内容など

- ・ 自己紹介
- ・ おじさん（推進員 堀川さん）の家（太陽光発電所）
- ・ 地球が『SOS』を発信しています
- ・ 地球温暖化の仕組み
- ・ 温暖化で地球はどうなっているのかな？
- ・ 温暖化による『海面上昇』の影響
- ・ 温暖化による『異常気象』の影響
- ・ 温暖化により影響を受ける植物
- ・ 温暖化で『移動』する動物
- ・ 遠くへ『移動』できる動物
- ・ 温暖化で『大きな影響』を受ける動物
- ・ 温暖化はどうなっていく？
- ・ 『もったいない』について
- ・ ワンガリー・マータイさん
- ・ 『食品ロス』を知っていますか？
- ・ 『地産地消』について
- ・ 県産杉は成木になるまで50～60年
- ・ 厳しい夏と冬をお金をかけないで快適に過ごすアイテム
- ・ お願い（取組の継続）
- ・ 雷鳥やシロクマたちが喜んでます

推進員から児童のみなさんへのメッセージ

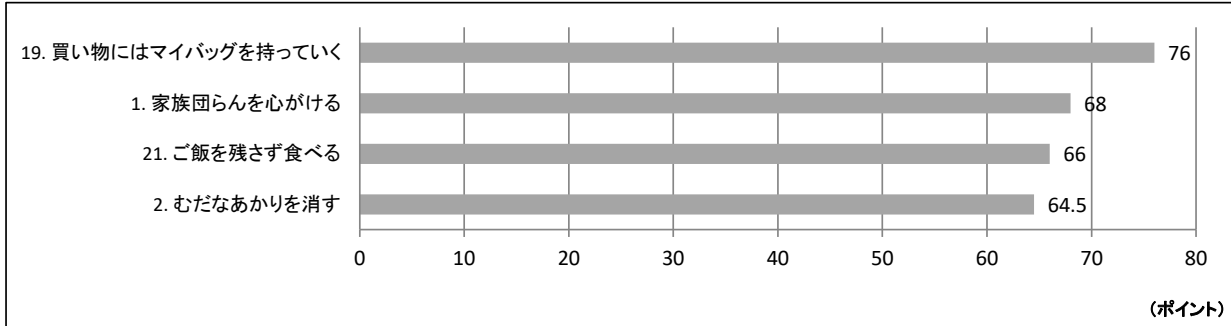
環境への取組は、やさしい心から出来ていくと思います。無意識のうちに環境への配慮が出来る人になってください。

福光中部 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

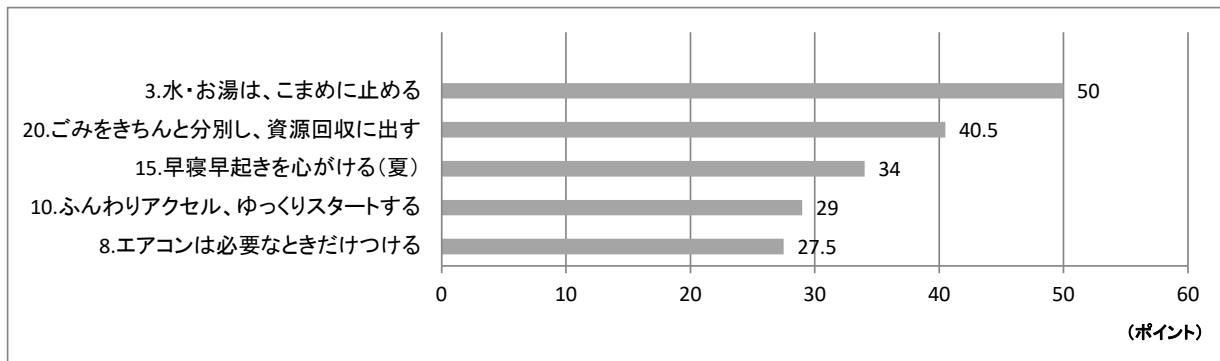
とりくみ期間： 9月13日～11月15日 の間の 2 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 805 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 80,470 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 58 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 67,410 円

3. 工夫したこと

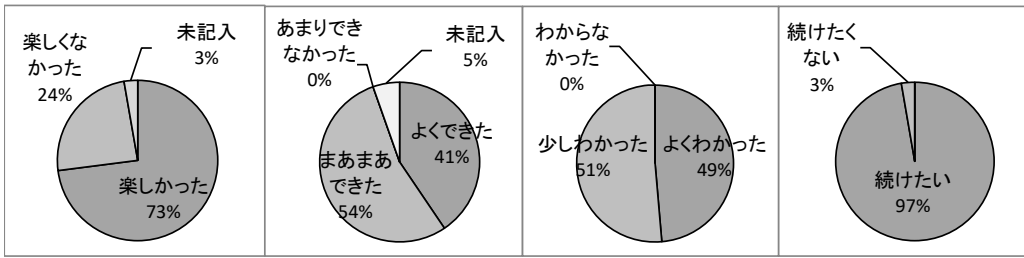
○工夫したこと

- ・食事の時はテレビを消して家族で話し、団らんを心がけました。
- ・節電週間を作って、家族で助け合いながらがんばりました。
- ・窓やカーテンを開け、電気をあまり使わなかった。
- ・家で「チャレンジ10」のポスターを作りました。

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

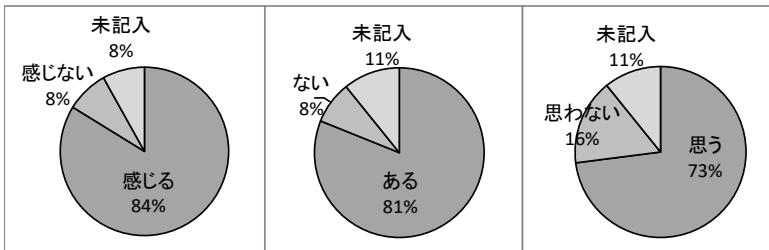


○感想やがんばりたいこと

- もっとたくさんエコなことをがんばっていきたいです。
- テレビを見る時間をもっと少なくしたいです。
- 少しでも地球温暖化防止の力になれるよう、がんばりたいです。
- 「『食品ロス』をなくすと、1か月5000円の得！」と本に書いてあったので、残さず食べるようにしたいです。
- 一人がやっているだけでは意味がないので、もっと広げていきたいです。
- SDGsについて知りたいです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まりましたか？
 ②習慣化した取組みがありましたか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- ごみ箱にナイロン袋を使用していましたが、新聞紙で袋を作るようになりました。子供たちも、折るお手伝いをしてくれます。
- 節約は大事だと、家族で共有するきっかけにはなったと思います。
- 少しでもいいので毎日続けることが大事だと思います。これからも意識したいです。
- 家族団欒はエコにもなるし、家族の絆も深まるのでとてもいい事だと思います。
- 娘がパトロールをして親に注意するので、家族に笑顔が生まれ、家族の心が「温暖化」されました。
- 子供たちが忘れてしまうので、紙を貼り注意を促しました。
- 食事の時、テレビをつける習慣がなくなりました。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！



学校名	南砺市立利賀小学校		参加児童数	3人
担当教諭	斉藤 先生	担当推進員	出村 尚子 さん	
取組期間	9月10日～10月14日		取り組んだ期間	4週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月11日(金) 13:35～14:20

○使用教材

配布スライドを基に作成したスライド
(パワーポイント)

○説明内容など

1. 宿題で調べてきたことを生徒が発表。(推進員が解説)
 - ①地球温暖化とは?
 - ②原因は?
 - ③身近に地球温暖化のせいかなと感じることはあるか?
 - ④50年後、どんな地球ならいいだろうか。
2. 自分たちでできることを考える。
 - ①各自、考えて話してもらう。
 - ②参観している保護者の方にも話してもらう。
3. チャレンジ10の取り組み方について説明

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

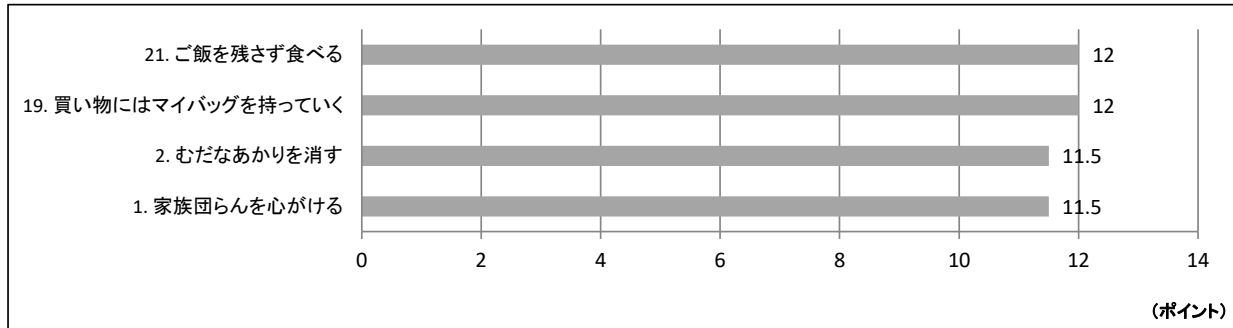
・みんなで協力して、大好きな利賀の自然を地球温暖化から守りましょう。

利賀 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

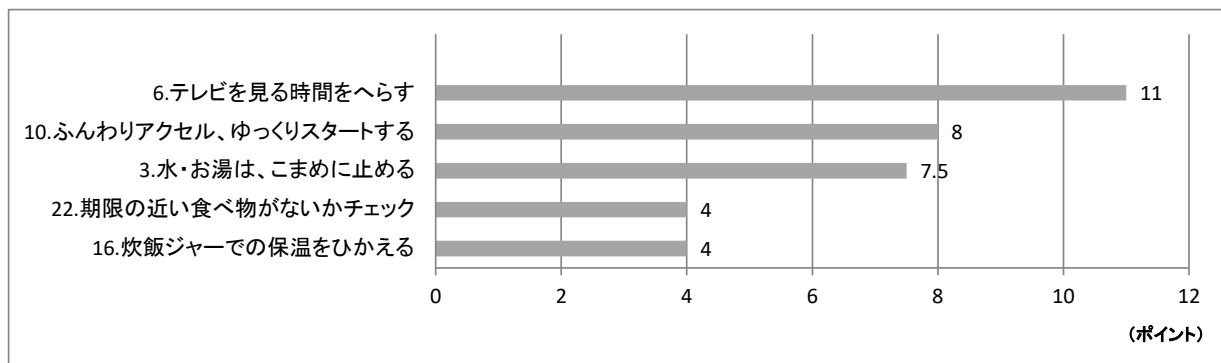
とりくみ期間： 9月10日～10月14日 の 4 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 144 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 14,439 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 10 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 13,619 円

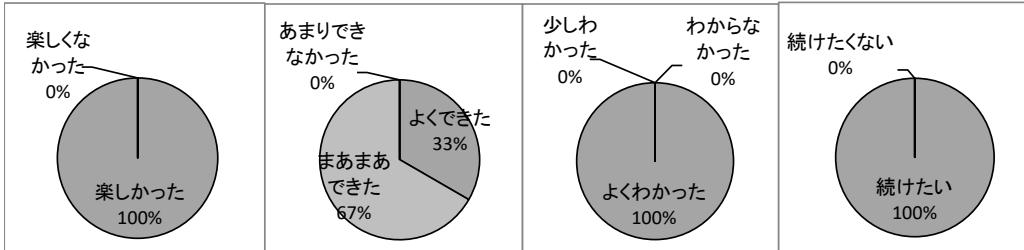
3. 工夫したこと

○工夫したこと

- ・トランプをしてテレビを見る時間を減らした。
- ・家族と一緒に「よくできた」シールをいっぱいはれた。
- ・みんなで声をかけ合った。

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？



○感想やがんばりたいこと

- ・僕は二酸化炭素をたくさん減らせたらいいと思いました。
- ・これからも地球の未来を守りたいです。
- ・みんなが地球温暖化を止めようと、声をかけ合ったので、家族の中が前より良くなった。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

